

事業委員会主催(道央技術士委員会共催) 技術研修会(宿泊コース)報告

1. はじめに

平成 27 年度の事業委員会主催(道央技術士委員会共催)の技術研修会(宿泊コース)を以下の要領で開催しました。

技術研修会の主な見学内容について報告します。

2. 見学内容

(1)実施概要

日時：2015 年 7 月 24 日(金)～ 25 日(土)

参加者数：18 名

主な見学先：室蘭、苫小牧方面を主に見学

見学行程のあらまし

7 月 24 日

① JX 室蘭製造所

②新日鉄住金室蘭製鉄所

7 月 25 日

①エコワークス苫小牧

(2) JX 室蘭製造所

JX 室蘭製造所は、1951 年に設立された日本石油精製株式会社によって建設され、1956 年に完成しております。その後、近代化工事が実施され、道内最大の近代的製油所として 1973 年に完成しました。当初は日本石油精製株式会社として始まった同製油所ですが、日石三菱精製株式会社、新日本石油精製株式会社を経て、現在は JX 日鉱日石エネルギー株式会社へ社名が変更されているそうです。

JX グループの原油処理能力は、国内合計の約 33%を占めており、その中でも室蘭製造所は、韓国ウルサンにあるアジア最大級の石油化学工場へ原料を供給する重要拠点となっております。

また、日本 5 大工場夜景のひとつである室蘭の夜

景を構成する 1 企業として、経年劣化した施設の補修や LED 照明の導入によるコスト縮減など、地域貢献にも積極的に取り組んでいるとの事でした。



写真-1 JX 室蘭製造所での概要説明

(3)新日鉄住金室蘭製鉄所

新日鉄住金室蘭製鉄所は、北海道炭礦汽船株式会社によって 1909 年に第 1 高炉が建設されて以来、100 年以上にわたって操業しております。様々な会社との合併を経て、現在は、新日鉄住金株式会社棒線事業部室蘭製鉄所として創業されているそうです。

新日鉄室蘭製鉄所では、主に「鋼」を製造しており、鉄鉱石などの原料から高炉でつくられる高純度の溶銑を使用し、広範の鋼種の棒鋼・線材を製造しているとの事です。

構内写真撮影禁止のため、ここには掲載することができませんが、施設見学によって、構内に建設された高炉や棒鋼工場などの施設内部がとても熱いこと、施設のスケールがとても大きいということを肌で実感することができました。



写真-2 新日鉄住金室蘭製鉄所での概要説明



写真-4 交流会の様子

(4) エコワークス苫小牧

苫小牧清掃機業組合が保有する無機・有機汚泥リサイクルプラント「エコワークス苫小牧」を見学させて頂きました。

エコワークス苫小牧では、下水道汚泥や食品加工工場汚泥、グリストラップ汚泥などの有機汚泥に加えて、道路清掃汚泥や雨水樹・側溝汚泥、建設汚泥、浄水場汚泥、油水分離槽汚泥などの無機汚泥を受け入れており、リサイクル処理を経て有機肥料の原料などを生産しているとの事でした。

3. 交流会

宿泊は登別温泉登別万世閣で温泉に浸かり、道南技術士の方を交えて交流会を行いました。美味しい

料理とお酒で大変盛り上がりました。また、参加していただいた大先輩の皆さんは、元気で現在も活躍されており、豊富な話題を提供していただき楽しく交流を深めることができました。

おわりに

最後に、宿泊研修会開催にあたり御協力・説明を頂きました、JX 日鉱日石エネルギー(株)の濱隆志様・今野千秋様、新日鉄住金(株)の越野信昭様・田淵純勝様、エコワークス苫小牧の渡辺秀敏様・湊崇様に、深くお礼申し上げます。



写真-3 エコワークス苫小牧での施設見学の様子



写真-5 参加者集合写真(新日鉄住金室蘭製鉄所にて)